

平成21年度

決算委員会報告

付帯意見を付け認定

あえて少数意見を付記

さらに、副町長は県
との人事交流で服務意
識は向上したと認識を
示した。

監査意見書(概要)

監査委員 山口 敦允
監査委員 仲行 洋

一般会計

- 1 財政運営の努力成果は見られる。なお、一層の弾力性のある財政に努められたい。
- 2 不納欠損処分は件数、金額とも抑制されたい。
- 3 未収入額が増加しており、収納対策の確立を求める。

企業会計

- 1 上水道は有収水量の減少が大きい。料金回収率の向上を求める。
- 2 公共下水道は事業経費の節減と、早期接続を求める。
- 3 簡易水道は、未普及地域の計画、老朽施設の計画的対応を求める。

9月8日の本会議でH21年度一般会計ほか9会計の審査は、決算特別委員会（議長、議会選出監査委員を除く全議員）に付託された。16日・17日・21日の3日間にわたって審査し、すべて「認定すべきもの」と決した。一方で、課題と改善など4項目の付帯意見をつけた。

また、本会議への報告には、少数意見をあえて報告した。

審査の概要

決算審査は決算概要、監査意見書、財政健全化意見書、経営健全化意見書から始めた。

3月定例会で物品購入等調査特別委員会の設置、行政改革プラン最終年の決算などの経過から、概要と意見書

への質疑が集中した。

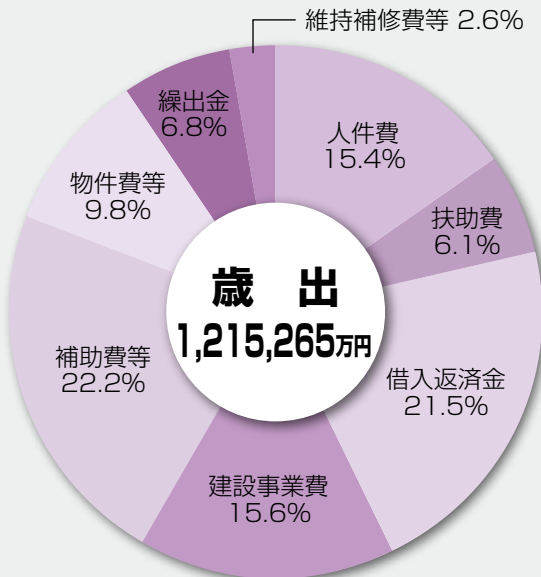
町長は財政基盤の確立の見通しがつき、第2ステージへと歩むとした。

また、監査委員は、税金が有効に活用されることが基本で、法令や例規は守られることが当然との見解を示した。

単位：万円

歳出決算額

人件費	187,316
扶助費	74,117
借入返済金	261,001
建設事業費	189,770
補助費等	270,197
物件費等	119,190
繰出金	82,620
維持補修費等	31,054
合計	1,215,265



平成21年度決算審査付帯意見

1. 歳入において、収入未済額が、昨年より増加している。納税や負担金など公平公正を図るため更なる収納努力に努められたい。
2. 物品購入等に代表されるように、事務手続き不備を監査委員から指摘されている。公平性を確立するために関係法令など遵守し、指摘事項への早急な対応を求める。
3. 公営企業の事業執行に当たっては、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するよう努められたい。
4. 決算審査の過程において指摘した事項については、十分留意し今後の行政執行に反映されたい。

平成21年度決算認定審査結果

議案番号	提出議案	西田	岡田	矢山	安佐	徳光	豊田	福田義	能登	仲行	仙光	小川	松本	永田	中村	福田豪	採決
議案第67号	一般会計	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第68号	国民健康保険事業特別会計	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第69号	老人保健事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第70号	後期高齢者医療制度特別会計	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第71号	介護保険事業特別会計	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第72号	介護サービス事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第73号	農業集落排水事業特別会計	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第74号	上水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第75号	簡易水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第76号	公共下水道事業会計	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

審査報告

収入未済額が年々増加の傾向にある。それは自主財源であり公平公正を維持するためにも一層の努力を求める。

町民を相手とした裁判は、十分説明されたとは思わない。また、メロディーロードなど、斬新な事業は十分な調査と研究、さらには地元説明が求められる。主要政策については目標を見据えた予算付けはもとより、関係諸機関、団体との連携について、今後を考慮した決算概要であることが必要など、少数ではあるが貴重な意見があった。

